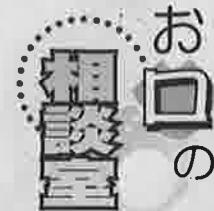


平成27年12月21日(月曜)長崎新聞

歯の根の治療に時間

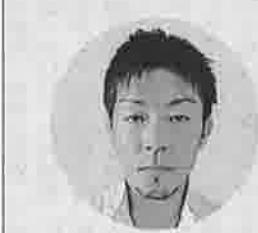


【問い合わせ】以前、歯科に通院していましたが、痛みがなくなったので行かなくなりました。歯科は治療の回数がいつも多いと思います。どうしてすぐに終わらないのですか。(北松佐々町、30歳男性)

なぜ治療回数が多い?

回答者

畠田 健志
北松佐々町須崎免
はだ歯科医院院長



質問に戻りますが、歯の痛みの場合はその原因を調べ、痛みを除去する処置をまず行います。初期のむし歯は痛むことは少なく、治療も1、2回で終わることが多いのですが、歯の神経(歯髄)まで達したむし歯や、以前に歯髄を取ったせん。

歯だけではなく、歯周病が進行していることも少なくあります。

痛みで来院される方はむし歯だけでなく、歯周病が進行していることもあります。歯科医院はそういった組織を治療するところです。

痛みで治療回数が多い理由は、皮膚や筋肉、骨は多少傷ついても基本的に治つてくられる組織ですが、歯は一度壊れると元には戻りません。歯を支える表層の骨も溶けてしまって基本的に元には戻りません。歯は1本でも、他に何本もいる歯は1本でも、他に何本もいる歯があることも珍しくありません。

むし歯の箇所が歯周病になつていれば、歯肉の治療も必要です。歯垢(しこう)や歯石を除去し、歯肉が引き締まつた状態にしてから冠をかぶせる必要があります。時間がかかるのです。痛みがなくなつたからといって、治療が完了していなければ、むし歯も歯周病も進行し、次に痛んだときには抜歯になることもあります。

人は毎日食事をするため、口の中をきれいに保ち続けることは非常に難しいことです。唾液の状態によっては歯石が付きやすい人もいます。治療が終わっても、定期的に歯科医院を受診して、ケアしてもらうことが重要です。

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめて、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒8521-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」に送つてください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。

質問をどうぞ